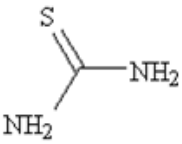
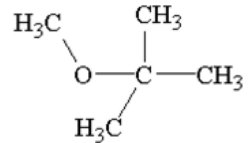
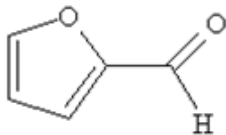
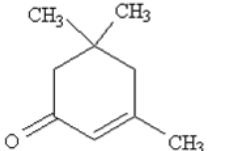
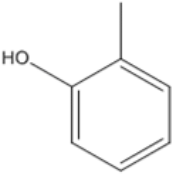
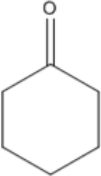


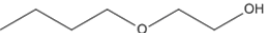
化審法スクリーニング評価における発がん性クラスが 1 又は 2 の物質

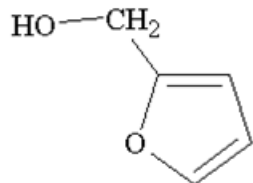
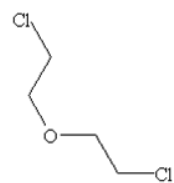
(IARC 発がん性分類 1 ～ 2 B 以外, SDS 交付対象)

No.	名称、CASNo、構造式	物理・化学的性質 (※ 1)	用途及び製造量等 (※ 4)	発がん性評価区分 (※ 1, 4)	その他の有害性 (※ 1, 4) (GHS 分類が区分 1 のもの)	許容濃度等 (※ 2, 3)	備 考
1	チオ尿素 (CAS 62-56-6) 	白色結晶又は粉末 融点 182℃ (以下※ 4 による) 沸点 — 蒸気圧 0.0028 mmHg (20℃)	ウレタン樹脂原料、医薬・染料・界面活性剤・殺鼠剤・金属防錆剤等 排出量 165 t (平成 24 年度)	IARC 79 3 (ヒトに対する発がん性について分類できない) EU 3 (動物試験からある程度の証拠があるが、2 に入れるには不十分) NTP R (ヒト発がん性があると合理的に予測される物質) 日本産業衛生学会 2B (ヒトに対しておそらく発がん性あり)	皮膚感作性 特定標的臓器・全身毒性 反復 ばく露 (甲状腺)	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	化審法優先評価化学物質 安衛令別表第 9 第 340 号 PRTR 法: 第 1 種指定化学物質
2	Tert-ブチル＝メチル＝エーテル (CAS 1634-04-4) 	特徴的な臭気のある無色の液体 融点 -109℃ 沸点 55℃ 蒸気圧 27kPa (20℃)	ガソリンのオクタン価向上剤 製造・輸入数量 5000t 以上 6000t 未満 (2012 年度)	IARC 73 3 (ヒトに対する発がん性について分類できない) ACGIH A3 (動物実験では発がん性が確認されたが、ヒトの発がん性との関連は未知)	吸引性呼吸器有害性	日本産衛学会 未設定 ACGIH TWA 50ppm A3 (2014 年版)	安衛令別表第 9 第 580 号 (メチルターシャリーブチルエーテル)

No.	名称、CASNo、構造式	物理・化学的性質 (※1)	用途及び製造量等 (※4)	発がん性評価区分 (※1, 4)	その他の有害性 (※1, 4) (GHS 分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※2, 3)	備 考
3	フルフラール(CAS 98-01-1) 	特徴的異な臭気のある無色～黄色の液体 融点 -36.5°C 沸点 162°C 蒸気圧 0.144kPa (20°C)	フラン樹脂原料、ブタジエン抽出溶剤、潤滑油精製、医薬品原料 製造・輸入数量 1000t 以上 2000t 未満 (2012 年度)	IARC 63 3 (ヒトに対する発がん性について分類できない) EU 3 (動物試験からある程度の証拠があるが、2 に入れるには不十分) ACGIH A3 (動物実験では発がん性が確認されたが、ヒトの発がん性との関連は未知)	特定標的臓器・全身毒性 単回 ばく露 (呼吸器、肝臓) 反復ばく露 (呼吸器)	日本産業衛生学会 2.5ppm 9.8mg/m ³ (経皮吸収) ACGIH TWA 2ppm Skin; A3; BEI (2014 年版)	安衛令別表第9 第 490 号
4	1, 5, 5-トリメチル-1-シクロヘキセン-3-オン (CAS 78-59-1) Isophorone 	特徴的な臭気のある無色の液体 融点 -8°C 沸点 215°C 蒸気圧 40Pa (20°C)	塗料・農薬原料、溶剤 製造・輸入量 $1,765\text{ t}$ (2012 年度)	IARC データなし EU 3 (動物試験からある程度の証拠があるが、2 に入れるには不十分) ACGIH A3 (動物実験では発がん性が確認されたが、ヒトの発がん性との関連は未知) EPA C (ヒト発がん物質の可能性あり)	(区分1 はなし)	日本産衛学会 未設定 ACGIH STEL C 5 ppm A3 (2014 年版)	安衛令別表第9 第 49 号 (イソホロン) PRTR法:第1 種指定化学物質

No.	名称、CASNo、構造式	物理・化学的性質 (※1)	用途及び製造量等 (※4)	発がん性評価区分 (※1, 4)	その他の有害性 (※1, 4) (GHS 分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※2, 3)	備 考
5	o-クレゾール (CAS 95-48-7) 	Tokuyuuono 臭 気のある無色 の固体 融点 30℃ 沸点 191-192℃ 蒸気圧 0.2mmHg (20℃)	エポキシ樹脂・農薬・ 酸化防止剤・可塑剤・ フェノール樹脂合成 原料、電線ワニス溶 剤、消毒液 排出量 37t (平成 24 年度)	IARC データなし EPA C (ヒト発がん物 質の可能性あり) ACGIH A4 (ヒトに対 する発がん物質とし て分類できない)	皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・眼刺激 性特定標的臓器・全身毒性 反復ばく露 (心臓、中枢神経 系、肝臓、腎臓、呼吸器)	日本産衛学会 5ppm、22mg/m ³ ACGIH TWA 20mg/m ³ (IFV) Skin:A4 (2014 年版)	化審法優先評価化学物質 安衛令別表第 9 第 141 号 PRTR 法: 第 1 種指定化学物 質 第 2 種有機溶剤 (クレゾー ル)
6	シクロヘキサノン (CAS108-94-1) 	特徴臭のある 無色の液体 融点 -32.1℃ 沸点 155.6℃ (760mmHg) 蒸気圧 4.33mmHg (25℃)	溶剤、カプロラクタム (合成樹脂・ナイロン 原料) 原料 製造・輸入数量 51,625 t (2012 年度)	IARC 71 3 (ヒトに 対する発がん性につ いて分類できない) ACGIH A3 (動物実験 では発がん性が確認 されたが、ヒトの発が ん性との関連は未知)	皮膚感作性 特定標的臓器・全身毒性 単回ばく露 (呼吸器系) 反復ばく露 (中枢神経系、骨)	日本産衛学会 25ppm 100mg/m ³ ACGIH TWA20ppm STEL 50ppm Skin:A3 (2014 年版)	化審法優先評価化学物質 安衛令別表第 9 第 231 号 第 2 種有機溶剤

No.	名称、CASNo.、構造式	物理・化学的性質 (※1)	用途及び製造量等 (※4)	発がん性評価区分 (※1, 4)	その他の有害性 (※1, 4) (GHS 分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※2, 3)	備 考
7	テトラヒドロフラン (CAS109-99-9) 	エーテル類似 臭のある無色 液体 融点 -108℃ 沸点 65.4℃ 蒸気圧 19.3kPa (20℃)	合成樹脂・塗料・接着 剤溶剤、医薬・農薬製 造反応溶媒 製造・輸入数量 32,590 t (2012 年度)	IARC データなし EU 3 (動物試験からあ る程度の証拠がある が、2 に入れるには不 十分) EPA 発がん性を示 唆する物質 ACGIH A3 (動物実験 では発がん性が確認 されたが、ヒトの発が ん性との関連は未知)	特定標的臓器・全身毒性 反復ばく露 (肝臓、腎臓、神 経系)	日本産衛学会 200ppm 590mg/m ³ ACGIH TWA50ppm STEL 100ppm Skin:A3 (2014 年版)	化審法優先評価化学物質 安衛令別表第9 第 367 号 第2 種有機溶剤
8	2-ブトキシエタノール (CAS111-76-2) 	特徴臭のある 無色の液体 融点 -75℃ 沸点 171-172℃ 蒸気圧 0.88mmHg (25℃)	塗料、印刷インキ、染 料、農薬溶剤 製造・輸入数量 27,163 t (2012 年度)	IARC 88 3 ACGIH A3 (動物実験 では発がん性が確認 されたが、ヒトの発が ん性との関連は未知)	特定標的臓器・全身毒性 単回ばく露 (中枢神経系、血 液、肝臓、腎臓)	日本産衛学会 未設定 ACGIH TWA 20ppm A3;BEI (2014 年版)	化審法優先評価化学物質 安衛令別表第9 第 79 号 (エ チレングリコールモノ - ノ ルマル - ブチルエーテル)

No.	名称、CASNo、構造式	物理・化学的性質 (※1)	用途及び製造量等 (※4)	発がん性評価区分 (※1, 4)	その他の有害性 (※1, 4) (GHS 分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※2, 3)	備 考
9	フルフリルアルコール (CAS 98-00-0) 	特徴的な臭気 のある無色の 液体 融点 -15℃ 沸点 170℃ 蒸気圧 53Pa (20℃)	フラン樹脂原料、樹脂 変性剤、溶剤 製造・輸入数量 8000t 以上 9000t 未 満(2012 年度)	IARC データなし EU 3(動物試験からあ る程度の証拠がある が、2 に入れるには不 十分)	特定標的臓器・全身毒性 反復ばく露 (呼吸器)	日本産衛学会 5 ppm 20 mg/m ³ ACGIH TWA 10ppm STEL 15ppm Skin (2014 年版)	安衛令別表第9 第 491 号
10	2,2'-ジクロロジエチルエ ーテル (CAS111-44-4) 	特徴的な臭気 のある透明な 無色の液体 融点 -50℃ 沸点 178℃ 蒸気圧 0.206kPa (25℃)	油脂類溶剤、有機合成 中間体、くん蒸剤 データなし	IARC 71 3 EU 3 EPA B2 (おそらくヒ ト発がん性物質 (動物で の十分な証拠あり)) ACGIH A4 (ヒトに対 する発がん物質とし て分類できない)	急性毒性 (吸入 ; 蒸気) 特定標的臓器・全身毒性 単回ばく露 (呼吸器)	日本産衛学会 15ppm 88 mg/m ³ 経皮吸収 ACGIH TWA 5ppm STEL 10ppm Skin; A4	安衛令別表第9 第 453 号 (ビス (2-クロロエチル) エーテル)

※1 職場のあんぜんサイト (厚生労働省 HP) のモデル SDS 情報

※2 日本産業衛生学会の許容濃度の勧告 (2013 年度)

※3 2014 ACGIH 化学物質の TLVs (ACGIH のばく露限界値)

TWA : 8 時間時間加重平均, STEL : 短時間ばく露限界, Skin : 経皮吸収, BEI : 生物学的ばく露指標あり

A3,A4 : 発がん性分類 (発がん性の欄参照)

※4 化学物質総合情報提供システム (CHRI P)